

1 2017 都議選結果

7月2日投開票の2017の都議選の結果は、下表のとおりである。

	自民	公明	共産	民進	都 フ ア	ネ ッ ト	維 新	社 民	諸 派	計
当選	23	23	19	5	55	1	1	0	0	127
改選前	57	22	17	7	6	4	1	0	0	126(1欠)

2 マスコミ等による結果の総括表現

- ① 自民：歴史的な大敗、自民惨敗、大逆風 or 台風 or 暴風雨
- ② 都民ファースト：第一党獲得、圧勝、大躍進

3 管見

- ① 絶妙なタイミングで暴露された豊田議員(埼玉4区は小生の居住地)の暴行・暴言報道と下村都連会長の献金疑惑報道。また、防衛大臣も迂闊・不注意な発言をするものだ。この3件、理解に苦しむ。泣いて馬謖を斬る気概を持つべし。豊田議員は非常に有能であり、惜しいが、議員辞職も已む無しだ。
- ② 公明党・創価学会の組織票の甘い蜜に狂わされ、自助力が欠如しつつある自民党依存せずとも当選できるだけの体力をつけるべき。国政選挙や地方選挙でも云える。
- ③ 都議会自民党議員の横柄・横暴な態度が都民の輿感を買った。
- ④ 都知事選以降、危機感が希薄な都連及び自民党本部
- ⑤ 自民党に対する不満等の受け皿が、都民ファーストであり、民進やその他の党ではないのは明らか。民進は何故当選者を減らした？その役割は終わった？民進は自民党批判も良いが、自らの為体をどう立て直すのだ。他人事みたいな言い方が気に入らぬ。
- ⑥ 都民ファースト新人議員：彼等の識能の未知数をどう評価するか？危うい、新鮮？小池知事の代表辞任は当然。
- ⑦ 自民党は小池党に如何に立ち向かう？是々非々は現実的には難しいのでは？
- ⑧ 自民党は都政とは云え、この惨敗をどう猛省し、次に繋げるのか？
- ⑨ 安倍政権5年となり、驕りだ、籠が緩んでいるのではとの指摘にどう対応するのか？
- ⑩ 共産党は堅実着実に勢力増強中、民進の甘さが共産党の増強の因
- ⑪ 森友及び加計問題対処：危機管理上初動対処の誤り、逃げているとの印象を与えてしまった。都議選に悪影響
- ⑫ 開かれた都政の公約遂行状況、要チェック
- ⑬ 出口調査によれば、自民党員の自民党への投票率は67%と云う。身内すら纏めきれないのでは将来はない。
- ⑭ 国政が動かし、国政を変えた 平成の都議選史(日経電子版)

http://www.nikkei.com/article/DGXLASF01H30_R00C17A7000000/

都議選史を見てみるとドラマを見るようだ。国政と都政が如何にリンクしているかが明瞭だ。民意というのはかくもドラマチックに変遷するものなのかと思わざるを得ない。自民党は、安倍政権の高支持率に安穩として危機感が欠如していたと断じざるを得ない。

- ⑮自衛隊合憲に係る改憲への道筋が不透明になった(?)のは残念だ。
- ⑯次期衆議院選挙は来年末と想定し、解党的出直しをしない限り自民との将来はない。
外交・安全保障、経済や国益を考えた場合国政を担えるのは自民党しかないとの認識で立て直すべし。安倍総理の決意をどこまで具体化できるか、正念場だ。

(F)